

江北町

No.170

令和6年
3月定例会

令和6(2024)年5月1日発行

議会だより

江北町は
ソフトボール
10月12日～14日
江北中学校にて

SAGA
2024

新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

ソフトボール
[成年女子]

2024
10.12
▶14

江北中学校
グラウンド

3B体操

2024
5.12

ネイブル

SAGA 2024
江北町実行委員会

CONTENTS

- 令和6年度当初予算概要／Q&A
- 一般質問（9人）
- 各常任委員会Q&A
- 条例改正／議長交際費
- 編集後記

一般会計及び特別会計歳入歳出予算審議

特別委員会において審議の結果、令和6年度当初予算額
一般会計 68億9,700万円 を全員賛成で可決

一般会計・歳入

	款	金額	%
1	町 税	1,100,570	16.0%
2	地 方 譲 与 税	40,039	0.6%
3	利 子 割 交 付 金	316	0.0%
4	配 当 割 交 付 金	4,231	0.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	3,964	0.1%
6	法人事業税交付金	17,189	0.2%
7	地方消費税交付金	233,029	3.4%
8	ゴルフ場利用税交付金	17,005	0.2%
9	環境性能割交付金	3,066	0.0%
10	地方特例交付金	12,817	0.2%
11	地 方 交 付 税	1,950,000	28.3%
12	交通安全対策特別交付金	1,102	0.0%
13	分担金及び負担金	46,706	0.7%
14	使用料及び手数料	72,059	1.0%
15	国 庫 支 出 金	678,054	9.8%
16	県 支 出 金	601,369	8.7%
17	財 産 収 入	29,358	0.4%
18	寄 附 金	1,200,005	17.4%
19	繰 入 金	562,062	8.1%
20	繰 越 金	1,000	0.0%
21	諸 収 入	112,359	1.6%
22	町 債	210,700	3.1%
	歳 入 合 計	6,897,000	100%

一般会計・歳出

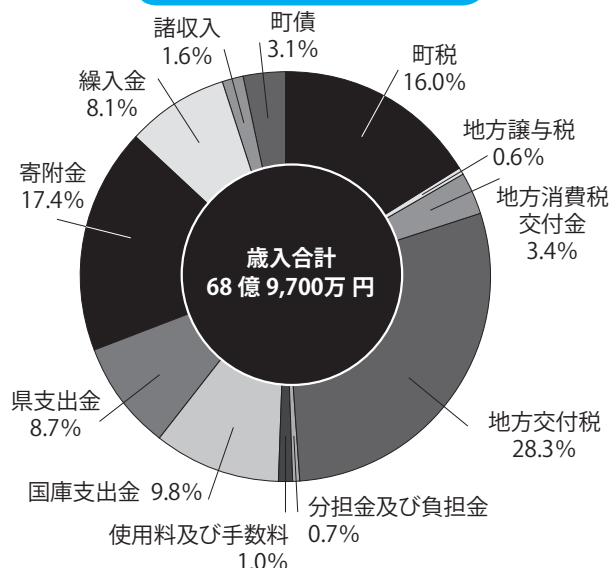
(単位：千円)

	款	金額	%
1	議 会 費	77,558	1.1%
2	総 務 費	1,797,602	26.1%
3	民 生 費	2,063,203	29.9%
4	衛 生 費	366,719	5.3%
5	労 働 費	5,000	0.1%
6	農 林 水 産 業 費	415,442	6.0%
7	商 工 費	53,029	0.8%
8	土 木 費	780,836	11.3%
9	消 防 費	223,172	3.2%
10	教 育 費	584,585	8.5%
11	災 害 復 旧 費	2	0.0%
12	公 債 費	511,331	7.4%
13	諸 支 出 金	8,521	0.1%
14	予 備 費	10,000	0.1%
	歳 出 合 計	6,897,000	100%

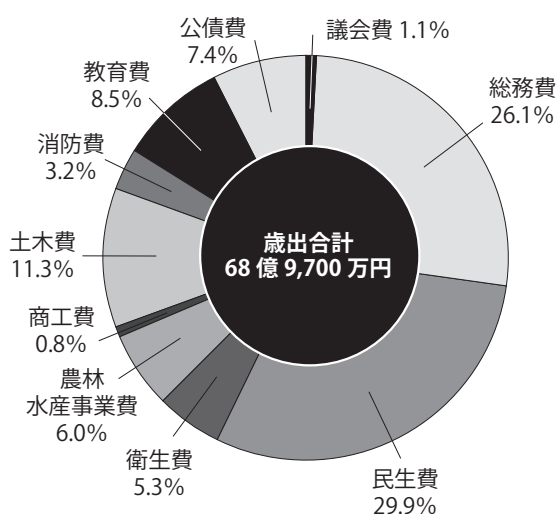
※ 主要事業

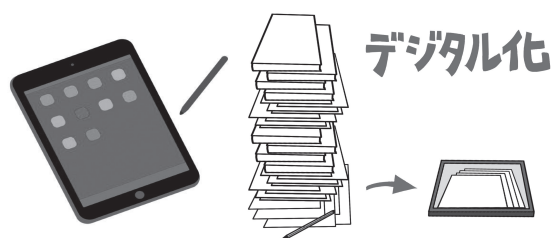
1. ペーパーレス会議システム導入事業 213 万円
2. 消防操法大会、合同ラッパ吹奏会 287 万円
3. さが園芸 888 整備支援事業 4,043 万円
4. SAGA2024 国民スポーツ大会事業 7,909 万円
5. 児童手当負担事業 2 億 287 万円
6. 給食センターボイラー更新事業 1,241 万円

一般会計（歳入）



一般会計（歳出）





タブレット端末を導入しペーパーレス化

デジタル化

総務政策課長 令和7年1月から、130台のパソコン更新を予定している。

一般会計予算Q&A

歳出

問 議会は、タブレット端末を導入し、ペーパーレス化を進めるが、執行部側の対応は。

町長 令和6年度中にパソコンの更新を予定しており、その際にペーパーレス化に対応したい。

総務政策課長 令和7年1月から、130台のパソコン更新を予定している。

問 町内循環バス運行費補助金が、610万円と前年度より大幅に増額になっているが。



町内循環バス

企画情報係長 昨年度までは、380万円を上限とし、予算計上していたが、今年度は、決算の実績に基づき計上したため増額となった。

問 消防施設修繕費として100万円の予算を計上しているが、修繕予定箇所は。
安全安心係長 各格納庫施設で修繕が必要となった際、適宜対応するための予算。

問 一般廃棄物収集運搬業務委託料が前年度より約500万円増額した理由は。

町民生活課長 労務単価上昇による人件費高騰、また燃料費の高騰、運搬車両を2台購入する予定等があり、委託料が昨年より増額となった。

問 農業基盤整備促進事業 工事請負費1,313万円の内容は。

農政係長 ハウス団地の排水路の整備等と果樹団地の水田周りの防風ネットの設置を予定。

問 さが園芸888整備支援事業費が昨年より増額となった理由は。

地域振興課長 昨年はブドウの果樹棚、ナスの防除機械を整備。6年度は、タマネギ、菊生産者が選別機を整備等を予定しているが、増額の大きな要因は、キュウリ生産者の方1名がハウスを建設する

ため事業費が増額した。

問 新規就農者育成総合対策事業費が前年度より増額となった理由は。

地域振興課長 補助金交付対象者は、2名。うち1名が6年度からの新規就農者のため初期投資として750万円支出することが増額となった理由。

問 ふるさと納税額増額のために「楽天RPP広告掲載数を増加」とは、どういうことか。

地域振興課長 楽天市場で検索をした際、検索結果上位に町の特産品等が表示されるようにするための広告を増やす。広告を増やすことでスマートフォンを利用したふるさと納税の増額を図る。

問 門前く畑川線は、どのような交通安全対策を予定しているのか。

基盤整備課長 路肩部分にグリーンベルトの対策を予定している。



カラー舗装予定

問 町民スポーツ大会関係予算が計上されているが、開催するのか。

町長 今年度も開催したいと思っているが、例年町民スポーツ大会を開催する時期に国民スポーツ大会が開催される予定のため、開催時期は内部で検討している。

問 プロスポーツ地域連携事業の内容説明を。

こども教育課長 サガン鳥栖、佐賀バルーンズ等県内プロスポーツチームと連携し、選手の学校訪問等、子ども達との交流を実施する予定。

特別会計予算Q&A

無資力臨鉢ポンプ

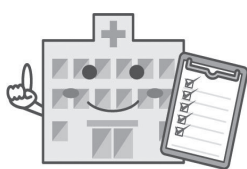
問 一部の排水機場に「点検整備」予算が計上されていないが、点検の必要はないのか。

耕地係長 点検業務は、年度計画に基づき実施している。ポンプ及び発電機については、2年ごとに点検を行っている。

国民健康保険事業

問 人間ドック・脳ドック助成金の交付見込件数は。

国保係長 人間ドックは80名、脳ドックは15名、人間ドック、脳ドックともに受診される方を10名と見込んでいる。



健診を受診しましょう

三吉紀美子

議員



ネイブルの多目的ホールのエアコン設置は

町長 緊急防災・減災事業債の期限が令和7年度まで、おのずと令和7年度までとなる

議員 我が町の避難所問題は平成28年の熊本地震を受け、防災体制の検証、避難所整備、避難支援体制、地域防災の在り方が議論された。

避難所問題は、電気水道等のインフラが被災し、避難生活に支障が及ぶことが考えられる中、避難所として指定されている施設の空調設備問題に対しては、前回の町長選挙の公約に避難所への空調設備の整備など防災機能強化を挙げられていた。

令和3年6月議会に於いて進捗状況が問われ、令和2年度としていたが延期で整理しているとの答弁。
令和5年6月議会では、町長は整備に活用できる緊急防災・減災事業債の期限である、令和7年までに整理すると答弁された。
今年の町長選挙公約で、再度「避難所の空

調設備など環境改善」を打ち出された。町への災害は、地震もさることながら、頻繁に発生する降雨災害等に対する対応が急務と思う。

令和5年6月議会の答弁から判断すると、令和7年度中に整備すると期待しているのか。
町長 役場が避難指示を出し、避難先が快適とはいわなくても、避難生活を送る環境が良好でないことで、避難を躊躇する理由になっ

てしまふと考え、空調を整備したいと思った。空調整備は必要であると思うっており、今回改めて公約に挙げた。起債等の財源にもらみながら、しかるべきタイミングで整備をしていきたい。
議員 町民の生命の大切さ、環境の大切さを考えていただければ、緊急防災・減災事業債の期限令和7年度までには時間

があるが、絶対やりますという言葉は今回は是非聞かせてほしい。

町長 公約は、大変重いもので、この4年間でしっかり取り組むべきと思っている。

議員 ぜひもう一歩進

江北町総合排水計画について

町長 町の水の流れ全体を把握する必要がある

議員 総合排水計画が策定されて2年が経過しようとしている。

計画書の中で、町内の内水や地形の特性を踏まえた「内水対策シミュレーション」を実施することが重要となると明記されているが、現在まで報告がない。

町外からの水の流れ、水量の確認、六角川及び牛津川の水位状況、有明海の干満の状況等を総合的に解析することが急務と考えるが。

んだ答弁を。

町長 公約は私自身の公約でなく、町としての公約と理解いただきたい。緊急防災・減災事業債の期限が令和7年度なので、おのずと7年度までに整備となる。

町長 町外から流入する水が町の内水の被害を引き起こしている大きな要因であることをきちんと位置づけたことが、今回の計画の中でも画期的なことだと思っている。周辺自治体と一緒に考えて対策を取っていくという大きな考え方の変化があった。内水解析をするということは、数値的に調査することだけ

でなく、町の水の流れをきちんと把握していく必要があると考えている。



平成29年7月6日降雨被害状況（正徳方面）

土淵茂勝
どろぶちしげかつ

議員



町民アンケートは不可欠!

町長 具体的な論点が整理されてない中でのアンケート調査は適当でない

議員 町長は、義務教育学校は、新しい教育の舞台と強調された。建設費は70億円余りと予想されており、町の年間予算に匹敵する多額の費用となる。



義務教育学校予定地 中学校校舎

なかなか町民の皆さんの関心が薄い。きちんと言論が明確にされ、これは町民の皆さんの意見を聞くべきということが出てくれば、そのときに考えるべきだ。

具体的な論点が整理できていない中のアンケート調査は適当でない。

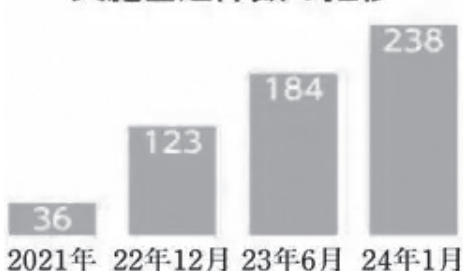
物価高騰の折、さらに増額する可能性もある。町民の率直な意見を聞くため、町民アンケートの実施は不可欠だが、町長の考えは。

町長 義務教育学校の説明会を、32回開催したにも関わらず、な

高齢者対策として補聴器購入への支援を求める!

町長 補聴器使用で認知機能低下防止効果が、あるのかはつきりしていない

実施自治体数の推移



(全日本年金者組合大阪府本部調べ。
2021年は厚生労働省資料から)

9月議会で研究するとの答弁であったが、その後の進捗状況は。実現

議員 町民の方から、町長公約の中に、高齢者への対策がないとの声が寄せられている。昨年9月議会で高齢者の補聴器購入に対する補助を求めたが、再度高齢者対策の一つとして取り組みを求める。

国保税を引き上げないよう求める

町長 議会からの提案、意見は、真摯に受け止めている。研究の結果、補聴器を使用することで認知機能低下を防ぐ効果があるかは、まだはつきりしていない。まだ効果が明確でないものを町で制度化することは難しい。

町長 現行税率を維持できたことは、良かったと思う

議員 県が各市町に示す令和6年度標準保険税率が引き上げられて

を維持できたことは良かったと思っている。正しい財政運営を健全にやっていた結果が、今回、また過去2年間の保険料引き下げにつながっている。これからも、しっかりと取りをやっていく。

いる。町の現行税率と比較すると、所得割で0.48%増、均等割で7.374円増、平等割で3.999円増となる。以前若干引き下げられた保険料が水の泡になりかねない。基金をとり崩し、引き上げないよう求める。

町長 過去2年間のように引き下げこそできなかったが、現行税率



どうなっているのか、農家の負担軽減



池田和幸 議員

地域振興課長 労力軽減が図られ、有効な対策だと考えている
町長 ラジコン草刈機は、購入のための準備をしたいと思う



青々としているセンチピードグラス

議員 農作業で、雑草の草刈りや中山間地域での畦畔管理対策が大きな課題。センチピードグラスを採用することで草刈り作業負担が軽減されるのでは。

地域振興課長 武雄市、有田町、みやき町で活用した事業が実施され、多面的機能支払交付金を財源とされている。

議員 昨年、草場ため池のセンチピードグラスの吹き付けの打合せに地域振興課から参加いただいているが。

地域振興課長 感想は青々として、美観的に非常に良いと感じている。令和6年度の定植完了後に、ノウハワを他の地区へ広げていくよう先進地区には協力をしていただきたい。

議員 中山間地域は高齢化が進み、離農される方も多く、重労働で事故の危険もある急斜面の畦畔管理は大きな負担になっている。センチピードグラスは導入するに値する事業だと思ふが。

地域振興課長 年1回の草刈りで済むため労力軽減が図られる。有効な対策だと考えている。

町長 農家の負担軽減というテーマで、バリエーションの一つとして町で紹介をしていくことも大事である。

町長 具体的な体制、仕組み、制度を明確にすることができれば説明会を行いたい。



導入が待たれるラジコン草刈機

議員 ラジコン草刈機の導入等は、十分検証したのでは。

町長 最終的な結論が出ていない。草刈機そのものは購入できなくないが、その後の維持管理や利用調整等の問題を解決し、購入の準備をしたいと思う。

議員 導入に向けた説明会をやるべきでは。

佐留志・上惣団地の今後は

町長 町営住宅もしくは定住促進住宅を建設する計画はない

議員 佐留志団地は建設から44年、上惣団地は32年が経過している。老朽化が進み、安全性に不安を伴う施設となっているが。

基盤整備課長

年1回どちらの施設も、職員で点検をしている。構造に影響する部分等は重点的にチェックを行い、状態の把握に努めている。

議員 住民からの意見把握は。

基盤整備課長 不具合のある箇所は、アンケート調査を実施、また、聞き取りをし、修繕を行い、維持管理に努めている。

所は、アンケート調査を実施、また、聞き取りをし、修繕を行い、維持管理に努めている。

議員 佐留志・上惣団地から上小田団地に移られた方、また移転の要望はあるか。

基盤整備課長 移転された方は3名。家賃が値上がりすることもあり、現在要望はない。

町長 現状町は、住居のニーズに答えられていると思う。町が住宅を整備する必要性が少なくなっている。

議員 上小田団地内にもう一棟建設することは考えられないか。

町長 町内に多くの民間のアパートが建設され価格帯も含めて、住民のニーズに答えられる状況であるため、町営住宅もしくは定住促進住宅を建設する計画はない。

西原好文

議員



町長の3期目の取り組みは (高校生までの医療費無償化について)

町長 子育て世帯の負担軽減ということにも鑑みて、ぜひ実現したい

議員 高校生までの医療費完全無償化の考えと財源は。

町長 子育て世帯の負担軽減ということにも鑑みて、ぜひ実現したい。予算として1,700万円程度かかる。一般財源からの支出となるため財源確保にしっかりと努めたい。

議員 児童手当は、高校生までの拡充が決まっている。町の負担は大丈夫か。

健康福祉課長 高校生まで支給対象が拡大されることで、町の負担は約2,000万円程度の増額となる。

議員 義務教育学校への取り組みに対して、本当に取り組む考えがあるのか。また令和10年4月の開校に間に合うのか。

教育長 内部で協議はしているが、町長部局への提案ができていないのが実情である。

議員 義務教育学校は、教育部局の事業であり教育部局の方針をきちんと固めるべきでは。

町長 学校づくり推進室だけでやるのではなく、部活の地域移行等色々な教育課題を解決しなければ進めていけない。義務教育学校への移行はやるべきだと考えている。

議員 带状疱疹ワクチン接種の補助金は、国からの補助金はないが、財源の確保はできるのか。

町長 予算が500万円程度かかる。しっかりと財源を確保していきたい。

議員 令和2年度、ネイブルとさわやかスポーツセンター空調設計管理委託料で、約614万円支出していた。現在、その時の資料等は活用できるのか。

町長 令和2年度の資料等をベースに検討できると思う。



空調設置予定（ネイブル・さわやかスポーツセンター）

議員 小中学校の体育館に大型扇風機の導入を予定されているが、熱中症対策、避難所活用を考え、空調を設置する考えはないか。

町長 体育館に空調設置という考えもあるが、避難所整備としてまずネイブル、さわやかスポーツセンターに空調整備を計画している。

西九州新幹線フル規格整備問題と 地元の振興は

町長 町として積極的に発言をしていきたい

議員 現在佐賀県では、西九州新幹線フル規格の路線について協議をされている。フル規格化を県は決定されると思うか。

町長 県で協議をされていることなので私には分からない。ただ町は江北駅という大変重要な駅を要しているため、今後は積極的に関わっていく必要がある。

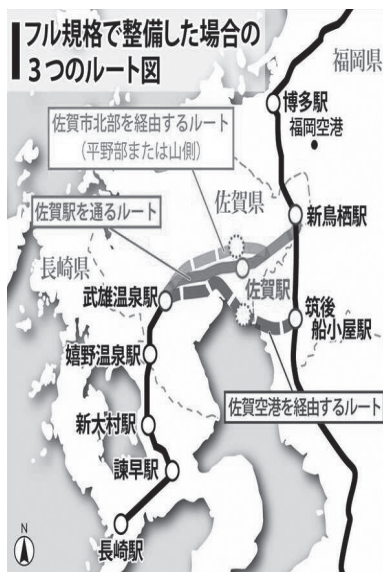
議員 知事はフリーゲージトレインの開発

が断念されたため原点に立ち返り、地元で協議し、新たな合意形成を探ると発言されているが。

町長 同じ情報で議論ができる、町の将来にとってどのようなものがよいのかを話せる環境を作ることが大事だと考えている。

議員 町の振興策について意見をしてもいいが。

町長 町として積極的に発言をしていきたい。



九州新幹線ルート（案）
出典：佐賀新聞

水道管の耐震化は



田中宏之
議員

町長 町の代表として佐賀西部広域水道企業団に対し、しっかりと主張していく

議員 我が国の令和6年の幕開けは悲惨なものでした。新年早々1月1日に能登半島を中心

に大地震が起こり多くの方が犠牲になりました。現在、復旧作業が行われているが、水道管の被害が大きく、断水の長期化が深刻な問題となっている。

町民生活課長 西部広域水道企業団の水道管の耐震化率は19・4%であるが、町の水道管の耐震化はどうなっているのか。

町民生活課長 水道事業は令和2年度より佐賀西部広域水道企業団に移行している。企業団からは、町ごとの水道管の耐震化の把握は困難との回答だった。

議員 今後、水道管の耐震化はどの様に計画されているのか。

町民生活課長 企業団からは、令和6年度に耐震化計画を策定し、それに基づき、今後更

新する水道管は全て耐震化された管を埋設するとの回答があった。

議員 令和6年4月以降、役場庁舎内から佐賀西部広域水道企業団江北営業所窓口が無くなるが、町民へのサービス、利便性が低下するのではないか。

町民生活課長 特段の支障はないと考えている。町民の問い合わせ等には、引き続き町民生活課で丁寧に対応し、企業団に取次ぎを行っていく。

町長 佐賀西部広域水道企業団に対し、しっかりと主張していく事が町民の皆さんの利益に繋がるため、議会、会議等では町の代表としてしっかりと主張していく。また、会議等の情報を議会とも共有していきたいと思っている。

農業者に寄り添った施策を

町長 農業者の皆様方としっかりと手を取りながら町の発展に努める

議員 昨今の物価高や

資材費の高騰で農業経営が大変と聞く。特に土地利用型の農業経営では農地の集積が進みそれに伴い農業機械の大型化が必要になる。以前は国、県の補助事業が利用できたが近年は要件のハードルが上がり採択までいかないのが現状である。そこで町単独の補助事業が



大型化する農業機械

実施できないか。

地域振興課長 町としても限られた財源の中で国、県の行う事業に一定の負担をするのが精一杯。今後、国県事業の要件緩和等を要望していきたい。

議員 町には認定農業者制度があり、農業経営改善計画書を苦勞して作成し、認定を受けたがメリットがあまりないと聞くが

町としてはどう思っているのか。彼等の要望にもっと応えるべきではないのか。

町長 見えているところ、見えていないところを含めて農業は大事にしていると思っている。これまでどおり農業者の皆様方としっかりと手を取りながら町の発展に努めていきたい。

議員 水田圃場の不陸調整に対する補助はできないか。

地域振興課長 畦畔除去と不陸調整（11平らな状態にすること）をセットで実施する場合



田の均平用、農機具

は、農業基盤整備促進事業で補助をしている。田面均平のみに対する補助は難しい。

酒井明子
さかいあきこ

議員



防災力アップ、安全・安心な町づくりに向けて

総務政策課長 新型コロナウイルス感染症を踏まえたマニュアルを修正し、通常のマニュアルとして運用したい

議員 私自身が東日本

大震災を経験。断水、停電生活、物資が途絶え、放射能汚染で水道水が使えなくなり、給水が開始。庭も放射能汚染され転座。長きに渡り地震と地震による放射能汚染の怖さを出産前後に経験。

今年1月1日能登半島地震が起き、江北町地域防災計画の中に震度7が測定される町として掲げられていた事を踏まえ、町職員を対象とした避難所対応マニュアルは作成しているか。

総務政策課長 新型コ

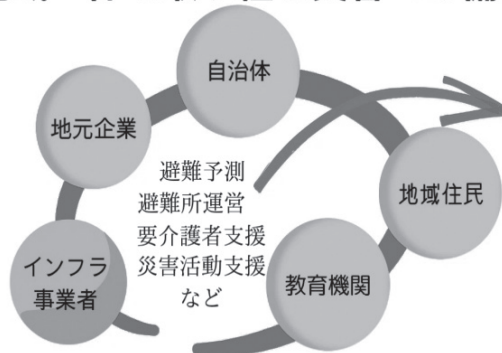
ロナウイルス感染症が流行した、令和2年6月にコロナを踏まえたマニュアルを作成している。時点修正し通常のマニュアルとして運用したいと考えている。議員 町職員を対象とした災害避難所対応訓練を実施したことがあ

るか。

総務政策課長 これまでに新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所運営訓練を、ネイブルと老人福祉センターの2カ所で行った。今後はマニュアルの運用と併せて職員の避難所運営訓練を実施して行きたい。

議員 災害対策基本法第48条に災害訓練義務の規定がある。是非、

地域一体で取り組む災害への備え



災害に強いまちづくり

マニュアルを早期に作成し、期限を決め訓練を実施してもらいたい。

町長 大雨、台風もさるとしながら、地震を想定した避難訓練をするために論議を進めている。能登半島地震がきっかけとなり、改めてその作業を始めた。

議員 「原子力防災のてびき」が各家庭に県から配布された。有事の際津市鎮西町から町へ避難する人数と配置は。総務政策課長 有事にはP A Z(原子力発電所から半径5キロ以内)1, 368名、UP Z(原子力発電所から半径30キロ以内)1, 817名、合計で3,185名の方が避難して来られる予定。町内10カ所

の避難所を使用するが、詳細な収容計画は町ではわからない。

議員 自主防災、地区防災について現状説明を求める。

総務政策課長 町内32地区に自主防災組織があり各地区のリーダーとなる方々に、県が主催する自主防災組織リーダー研修を受講頂き、各地区の防災活動に尽力頂いている。また、平成30年から「まち歩き」により地区内の危険箇所や避難経路の確認をしながら地区防災マップを作成している。

現在25地区の防災マップが完成している。

議員 高齢者、在宅介護者、障がい児(者)など自力避難が難しい人の避難対応は。

健康福祉課長 避難行動要支援者名簿を作成し情報共有を行っている。

議員 誰も取り残さず皆で助かる防災に向けて名簿作成に留まらず、一人ひとりの状況把握と個別避難計画の作成に踏み込んだ取り組みを求む。

そして、生きる力を育む学校での安全教育、学校防災について義務教育学校の構造と、9年制での避難訓練の在り方に答弁を求む。

学校づくり推進室長 義務教育学校の構造は全く未定。校舎構造を踏まえた避難訓練の9年制までの在り方を今後検討する。

早期に避難訓練の実施を



B & G 老朽化施設の利活用と10ヶ所全ての避難所に空調整備を！



古賀里美 議員

町長 公約に書いた避難所の空調整備は住民の皆さんへの約束、町の約束

議員 ペットも家族の一員。ペット同伴の避難所について町は検討されているのか。



空調が設置されるネイブル

町長 今回、3期目の公約という事で、避難所の空調整備と書かせていただいた。住民の皆さんへの約束、町の約束ということでご認識いただきたい。

議員 令和5年6月議会で、避難所でもあるネイブルの空調整備設置協議の状況を質問した。緊急防災・減災事業債の期限が令和7年度までだが、結論は出たのか。

議員 町に10ヶ所もの避難所があるにもかかわらず、ペットと一緒に避難ができる場所がないのはおかしい。町内には約516頭の登録頭数のワンちゃんと、その他のペットと暮らしている多くの町民の方がいる。逆に動物アレルギーをお持ちの方もいる。避難所はお互いの安心・安全を考慮すべきで、



ペット同伴避難を

総務政策課長 町内でペット同伴の避難所は現在無い。しかし、大町町にあるペットと同伴避難ができる「モアワン」(日本レスキュー協会)を紹介させていただいている。

議員 温水プールを稼働することで掛かる経費はどれくらいか。
こども教育課長 令和元年度で経費が光熱水費60万円、検査薬、薬剤費等12万2千円補助員の人件費133万2千円。合計217万8千円。
議員 プールの利用者と今年のプール開設予定は。
こども教育課長 平成28年、2,405人から令和2年は957人まで減少している。新型コロナウイルス

議員 温水プールを稼働することで掛かる経費はどれくらいか。
こども教育課長 令和元年度で経費が光熱水費60万円、検査薬、薬剤費等12万2千円補助員の人件費133万2千円。合計217万8千円。
議員 プールの利用者と今年のプール開設予定は。
こども教育課長 平成28年、2,405人から令和2年は957人まで減少している。新型コロナウイルス

こども教育課長 プールは、令和6年度も再開予定はない

B & G 体育館・トレーニングセンター・温水プールは

ペット同伴可能な指定避難所の検討を是非お願いしたい。
総務政策課長 石川県能登半島地震では、緊

急にペット避難所を開設されたという事例も聞いている。改めてペット同伴の避難所の必要性を感じている。



利用できないB & G 体育館

感染症の拡大もあり、利用者が減少しているため、今年も再開は難しいと考えている。
議員 高額なランニングコストと、老朽化率

こども教育課長 プールの利活用は、まだ協議ができていない。
議員 B & G 体育館は、3年前から閉鎖されているが、解体等今後の方針は。
こども教育課長 今後の解体等の方針は決定していない。

が100%でプール再開が難しいのであれば、町民の方々からのアイデアや要望を募り、施設の利活用をお願いしたいが。



避難所として活用を

田村 康 議員



上小田地区空き家対策は

町長 法が改正され、空き家対策が進んでいる 整備された新しいツールを活用し、空き家対策を進めたい



処分が待たれる空き家

議員 空き家は、所有者が責任を持って対処するのが本来の姿ではあるが、事態が進展しない場合、個人の財産に対し、町がどこまで関与できるのか。

町長 町には寄附の制度がある。寄附された後、地元地区で管理が必要になるが、その制度を活用することもできる。また法が改正され、空き屋対策が進んでいる。整備された新しいツールを活用し、空き家対策を進めたい。

議員 今年度の空き

家の処分の相談件数は、また、相談に對しどう対応したのか。空き家の処分、解体まで至った件数は。

基盤整備課長 空き家の相談が26件でそのうち処分に関する相談は12件。新規の相談は5件。相談があった場合、現地確認を行い建物の状態に應じ、空家対策協議会で協議している。特定空家となれば、所有者に對し適切な指導、解体補助の制度があること等を説明している。また4件が解体処分ま

議員 これまで色々な方からの要望等で門前～畑川線道路拡幅工事が実現したが、工事完了予定は。

町長 門前～畑川線整備は、地元からの要望、保育園が付近にあることを考慮し、安全対策として事業を実施している。令和6年度中に工事は完了予定。



工事中の門前～畑川線

下流から上流までの連携により実施されている。的確なゲート操作が重要になる。

町長 令和6年度中に工事は完了する

門前～畑川線道路拡幅工事は

で至った。1件が解体補助を利用され、残り3件は個人で自主的に解体された。

議員 今回の法改正の内容について説明を。

基盤整備課長 今回の改正で、空き家所有者の責務が強化され、空き家の適切な管理義務に加え、国、自治体の政策に協力する義務が追加された。また特定

空家化を未然に防止するための対策が新たに追加された。放置すれば特定空家になる恐れのある空き家を「管理不全空家」とし、指導・勧告措置ができることといった改正がされた。

町長 今回の改正により町は、さらに空き家対策を推進できる。整備された法律、制度をフルに活用したい。



水の流れが心配な水路

議員 整備工事の対象にならない水路があるが、溜池の水を事前落水した場合、水があふれるといった影響はないのか。

基盤整備課長 事前落水については、地元の利水関係者の協力と、

避難所の環境向上に向けて

町長 専門家の意見も聞き、対応していきたい



江頭義彦
議員

町所有電源装置の数 (令和6年3月現在)

- ・非常用電源 (E-SAFE) . . . 3台
- ・発電機 1台
- ・インバーター発電機 . . . 1台

議員 災害時の避難所において、電源装置は確保されているか。
総務政策課長 現在、5台の発電機が備蓄されており、今後、随時拡充を図っていききたい。また、令和2年1月に町と九州電力で災害復旧に関する覚書を交わし、この中に緊急かつ直接的な人命に関わる施設や国、自治体による災害復旧活動上の重要施設等への送電については優先して復旧する規定があり、これを



ポータブル電源装置

活用して、早期の電源復旧に努めていきたい。
議員 ポータブル電源装置を各区の公民館等に導入してほしいが。
総務政策課長 コミュニティ助成事業を活用して各地区において取り組みがされており、5地区が既に発電機を購入している。今後もこの助成制度を有効に活用していただきたい。
町長 町では、防災士会も活躍していただいております。「佐賀災害支援プラットフォーム」の方にもご指導頂いている。このような専門家の方々のご意見も聞き対応したい。

列車事故を防ぎたい

総務政策課長 鉄道事業者へ管理の徹底を促していく

議員 町内に、まだ、第3種踏切、第4種踏切は何か所残っているか。

「第3種」踏切警報機と踏切警標がついている
「第4種」踏切警標だけの踏切

総務政策課長 第3種踏切と第4種踏切が1ヶ所ずつ残っている。
議員 残っている2つの踏切に、安全対策として遮断機や警報機は設置できないか。

総務政策課長 第3種踏切、第4種踏切の安全対策に対する鉄道事業者の基本的な考え方は、第1種踏切に格上げするというのではなく、踏切を廃止する方針であり、現在は遮

断機、警報機の設置は大変厳しい状況である。
議員 警報機や遮断機の設置が難しい所は、地域の方の同意を得て「踏切ゲート」の設置をお願いしたい。



踏切での一旦停止を促す

議員 踏切付近の雑木等の繁茂についても、鉄道事業者に定期的に剪定を促してほしいが。
総務政策課長 踏切付近や沿線の除草や木の伐採は、沿線住民の方からの通報や道路パトロールで確認し、その都度、鉄道事業者へ連絡している。特に草木が繁茂する夏場には、重点的に対応していただくように鉄道事業者に対して、管理の徹底を促していきたい。

総務政策課長 「踏切ゲート」はJR西日本管内で設置実績はあるが、JR九州管内での設置の実績はまだないとのこと。鉄道事業者は踏切廃止の方針を出されており、「踏切ゲート」の設置は難しいと思う。また設置の際は、通行している地元の方への確認、同意が必要になると考えている。



電車の接近が確認できない上惣の縄手踏切

総務常任委員会

問 防犯灯設置工事

費予算が約43万円減額されているが、この予算でもっと防犯灯設置の要望に応えることができたのではないか。

安全安心係長 毎年4

月の区長会で防犯灯設置の要望を調査している。当初は、70基設置予定であったが、要望は、97基あり、当初の予定数を設置後、追加で27基設置している。

予算を減額補正しているが、今年度各区から要望があった分は、全て設置完了している。

問 町内の各施設は

老朽化が進んでいる。公共施設等の維持管理計画を策定しているが、計画にとられず、有利な起債を活用し、維持管理に努めるよう各課に指導してほしいが。

総務政策課長 令和2年度に町内各施設の個

別施設計画を策定し、今

後の施設に関する方針を決定しているが、計画どおりに進行していない現状もある。有利な起債を活用し、計画的に施設維持管理をするよう各課に指導をしたい。

問 年2回、剪定枝

等の回収を実施されている。今回剪定枝処理の回収に係る委託料を約83万円減額補正されているが、減額せずに回収回数を増やすために予算を使うことはできないのか。6月の県下一斉美化活動の際にも回収をするようにしてほしいが。

町民生活課長 ご家庭

から出た剪定くず回収については、益前の8月上旬と正月前の12月上旬の年2回実施している。予算の範囲内でできるのであれば、実施時期も含め回数を増やせないか検討したい。

総務常任委員会 町内視察

◆期日 3月13日

今回は、老朽化が問題となっているB & G 体育館、全天候スポーツ広場、プール、トレーニングセンター、ふれあい交流センターネイブルを視察した。



34年前に建設された全天候スポーツ広場

「全天候スポーツ広場」は、1990年（平成2年）に建設された。



プールは令和3年から閉鎖され、使用できる状態ではない

プールは、現在閉鎖中で、今後の利活用について、決定していない。早期に今後の方針を決定する必要があるのではないか。



トレーニングセンター（平成3年建設）
2階のトレーニングルームを避難所として活用できないか検討を



壁に変色と破損がある（ネイブル多目的ホール内）



産業厚生常任委員会

問 障害児通所支援給付費（放課後等デイサービス）は、12月にも増額補正し、今回も約520万円増額補正しているが理由は。

福祉係長 令和5年8月に町内に新たな事業所が開設され、利用できる回数が増加した。見込みよりも利用者数、利用回数が大幅に増加したため、2度の補正が必要となった。



希望者の多い放課後等デイサービス

問 放課後等デイサービスの利用希望者は、多いのか。

福祉係長 利用希望者は、とても多いが、サービス提供事業所が不足しており、希望する回数のサービスを受けれない状況。今後利用者が増え、町の負担も増加する見込み。

問 多面的機能支払交付金を1,181万3千円と大幅に減額補正する理由は。

農政係長 国、県へ申請した事業額が一部減額して交付された。それに伴い事業規模も縮小したため予算を減額した。近年、補助金が満額交付されないため、事業実施計画を見直す等して対応している。

問 自動操舵システムのための基地局は整備できたのか。

農政係長 今年度、庁舎の屋上に基地局を整備した。基地局整備完了後、農業者の自動操舵システム導入に対する支援ができる。



屋上に整備された基地局

問 農業基盤整備促進事業予算で、「用地借上料」が計上されているが、用地の場所となぜ借上料を支払うのか。

農政係長 現在整備中のハウス団地（門前地区）の3区画のうち1区画が、まだ入植者が



整備中のハウス団地

決定していない。用地借上料は、この入植者が決定していない区画の分入植者が決定するまでは、町が用地借上料を支払う予定。

問 「人・農地プラン」から「地域計画」へ移行が必要だが、現在の計画策定の進捗状況は。

農政係長 町全体の計画「人・農地プラン」と違い「地域計画」は、町内を大字別の6地区に分け、地区ごとに策定する。策定にあたりアンケートを実施し、その結果を反映した地図等を基に地区ごとに協議の場を設けている。10年先を見越した農地利用のあり方を地区で協議いただき、令和6年度中に計画策定を予定している。

問 町内の空き家の数、また、近隣に影響

を及ぼし早急な措置が必要な「特定空き家」は何件あるのか。

基盤整備課長 町で把握している空き家は、200件、特定空き家は、18件。



危険な空き家

基盤整備課長 解体費用の2分の1を補助する。補助の上限額は50万円。

問 町に空き家の寄附があり、町が解体した場合、国から解体費用の補助金が交付されるか。

管理係長 解体費用の5分の2が国から補助される。

基盤整備課長 「寄附受納制度」は、空き家所有者が町へ寄附を希望された場合、その土地が地域での利活用が見込め、かつ空き家跡地の活用について地域の合意が得られた場合、町で寄附を受け、空き家を解体する制度。今後この制度を活用していく。

令和6年度は、解体工事費500万円を予算計上している。

問 町の特定空き家18件に対する対応は。

基盤整備課長 18件のうち、令和6年度解体予定が、8件。また今後も相続問題等があるが、適切に対応する。

問 「特定空き家等除去事業補助金」の1件あたりの補助金額は、いくらか。

産業厚生常任委員会 町内視察

3月13日、当委員会に付託された議案、及び関連した議件について所管課職員とともに現地視察を行いました。

●町道門前／畑川線道路拡張工事の状況
工事は、順調に進み、令和6年度中に工事了了予定。

●町道・城の井樋／東分線
度々冠水する箇所であり、排水問題も関連するため関係各所と連携して工事を進めてほしいと要望した。

●江北駅自由通路
令和6年8月末雨漏り等対策工事完成予定。

●江北町税の徴収等の特例に関する条例の廃止等に関する条例

●花祭地区すべり箇所
現地確認すると若干地滑りが進行しているように見受けられた。
今後、国との協議を進めていくとの説明をつけた。



完成間近な水路



交通量が増えている道路



工事パネルにビッキーポスター掲示を

●江北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

●江北町空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

●江北町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

条例改正

●江北町監査委員に関する条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)

●江北町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
(全員賛成で可決)



若干、地滑りが進行している



キュウリハウス内の状況

栽培開始から2年経過し、年間100トン目標に生産に取組まれました。

●キュウリハウス
(観音下地区)
収穫の最中に伺いました。

項目	件数	支出額
会費	3	26,600円
御祝儀	3	20,000円
協賛金	1	5,000円
その他	2	5,300円
合計	9	56,900円

令和5年度 支出額

支出にあたっては、社会通念上妥当と認められる範囲で、必要最小限になるよう努めています。

議長交際費とは？

議長が町議会を代表し、対外的活動をするために必要と認める場合に予算の範囲内で支出する経費です。

議長交際費の公表

江北町の春を探しに



三分咲の岳の花山球場の桜



東分の菜の花



上惣の陽だまりの丘公園の桜



大西の川沿いの菜の花

江北町の知る人ぞ知る春を探し求めてクローズアツプ。上惣・東分・大西・岳を今回は巡りました。まだまだ咲き始めでしたが、沢山の素敵な場所ばかり。広報が皆様の元へ届く頃は春から初夏になってますね。

編集後記

桜の花も咲き始め吹く風も暖かくなり、心浮き立つ今日のこの頃です。議会広報に對しましては、まだまだ手探りな状況であります。町民の皆様の御意見などございましたら本委員会にて取り上げ、今後とも皆様に分かり易く、議会活動が伝わる広報誌の作成が私たちの目標とする所でございます。(田村)



議会広報委員会

委員長	池田 和幸
副委員長	土淵 茂勝
	田村 康
	古賀 里美
	酒井 明子